

2025年 8月 6日

循環器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「房室結節リエントリー性頻拍カテーテルアブレーションにおける3D mapping systemを用いたslow pathway電位の有用性の検討」への協力をお願い

循環器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象： 研究許可日～2023年2月1日～2025年7月31日の間に、当科において、カテーテルアブレーション治療を受けられた方

研究期間： 研究機関の長の研究実施許可日～ 2029年3月31日

研究目的・利用方法：

房室結節リエントリー性頻拍におけるカテーテルアブレーションの至適焼灼部位は心房後中隔における解剖学的slow pathway領域もしくは逆行性再早期心房興奮部位(非通常型房室結節リエントリー性頻拍の場合)とされておりますが、3D mapping systemを用いた心房後中隔領域における洞調律、頻拍中のslow pathway電位検討が房室結節リエントリー性頻拍のカテーテルアブレーションにおいて有用か否かに関する報告は少ないです。私たちは当院、岐阜県総合医療センターにて房室結節リエントリー性頻拍に対してカテーテルアブレーション治療を行なった患者の電気生理学的検査所見、3D mapping systemで得られた電位所見を解析し、より決定的なアブレーション指標があるかどうかを検討します。より決定的なアブレーション指標があれば、治療成功率、安全性が向上する可能性があると考えております。

研究に用いる情報の項目：

以下の項目について、電子カルテより取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

一般情報:年齢、性別、身長、体重、既往歴、内服薬、家族歴、治療日、治療内容

心電図:心拍数、洞調律時/頻拍時波形

心内心電図:頻拍の種類、電気生理学的所見、洞調律時/頻拍時のslow pathway電位の局在、伝導様式、頻拍時の逆行性心房再早期興奮部位の興奮パターン

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、各研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご

安心ください。

研究に用いる試料・情報の利用又は提供を開始する予定日：2025年8月8日
外部への試料・情報の提供：研究者を介して電子媒体で提供を行う。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学分野
氏名：大倉宏之

研究責任者

岐阜大学医学系研究科 医科学専攻
氏名：大島功丈

共同研究機関等

岐阜県総合医療センター 循環器内科：大島功丈

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜県総合医療センター 病院長 桑原尚志

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 第2内科
電話番号 058-230-6523
氏名：高杉 信寛
岐阜県総合医療センター
電話番号 058-246-1111

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp